

講師プロフィール・講師選定理由書



担当会議・委員会名： シンギュラリティ研究委員会
議長・委員長名： 裕 信康
講師進捗状況： 確定・未確定 (返事待ち・アポ済・準備済・未着手)
講師選定状況備考：

開催会議・大会名： サマーコンファレンス 2017
ファンクション名： 超生産性向上大賞
日時： 2017年7月22日(土) 13:00～14:30

事業目的： (対内) 将来に期待と希望を持ち、夢をもって生産性向上に向けて新技術の導入及び投資を行う主体者を創出することを目的とします。
(対外) 将来に期待と希望を持ち、夢をもって生産性向上に向けて新技術の導入及び投資を行う主体者になることを目的とします。

【講師名】 弘兼 憲史
【事業内の役割】 司会・パネリスト・ファシリテーター・講演・その他【審査員】
【講師内訳】 審査員1名
【講演形態】 講演・パネルディスカッション・対談・その他【講評】

【プロフィール】

昭和45年 早稲田大学 法学部 卒業

昭和45年 松下電器産業 入社

昭和51年 漫画家デビュー

第15回講談社漫画賞 『課長 島耕作』

平成13年度文化庁メディア芸術祭優秀賞
『黄昏流星群』

平成15年度日本漫画家協会賞大賞 『黄昏流星群』



【選定理由】

弘兼氏は、日本漫画家協会理事、徳山大学客員教授、野間文化財団評議員、文化放送番組審議会委員、デジタルラジオ推進協会東京放送番組審議会委員、松下政経塾評議員、コンテンツ産業国際戦略研究会委員、朝日広告賞審査委員、フジ広告大賞審査委員、小学館漫画賞審査委員、小学館新人マンガ賞審査委員、21世紀のコミック作家の著作権を考える会理事、JFNラジオ広告賞選考委員、岩国市観光大使、経済連携を推進する国民会議代表世話人、貸与権連絡協議会幹事、山口芸術短期大学特別講師、山口大学客員教等、多彩な肩書を持ち、島耕作シリーズの作者でもあります。『会長 島耕作』最新巻でまさにAI、自動運転、ドローン、IoTについて描かれています。新技術や新産業に造詣が深く、発想も豊かであることから【超生産性向上大賞】実施に際し、新技術及び新ビジネスモデル創出における最大の運動発信者になると考え選考委員として選定いたしました。